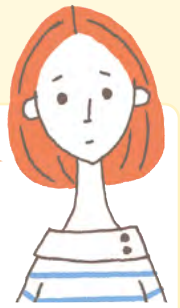


# 酸素美泡湯のお湯が白くならない！



チェック！

吸込口カバーやカートリッジに汚れがたまっていますか？

吸込口カバー、吸込・噴射口、カートリッジを  
お手入れしてください。

**解説** ご使用期間が長くなると、吸込口カバーやカバー内のカートリッジに汚れがたまり、噴流の白濁が薄くなります。  
※吸込口カバーの側面から吸い込む構造のため、側面のフィルターにごみがたまりやすくなります。

● お手入れの目安

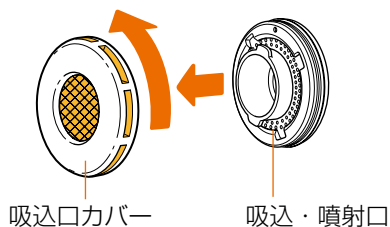
**吸込口カバー、吸込・噴射口**

- ・週に1度または、白濁が薄くなったり、ポンプ音が高くなったりしたとき
- ・運転中に噴流が止まるとき

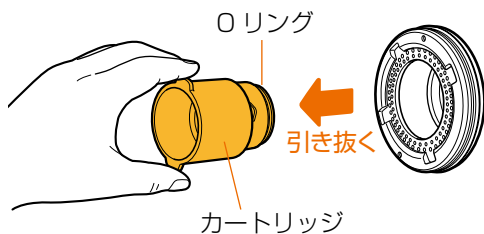
**カートリッジ**

- ・酸素美泡湯噴流の白濁が薄くなったとき

**1** 吸込口カバーを左に回して外す。  
吸込口カバーのみをお手入れする場合は、手順6へ進んでください。

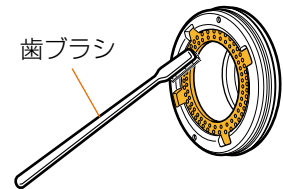


**2** カートリッジを引き抜く。



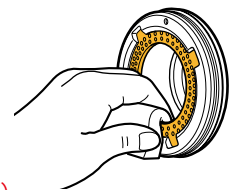
**3** 吸込・噴射口を清掃する。

小穴の汚れを歯ブラシなどで落とす。

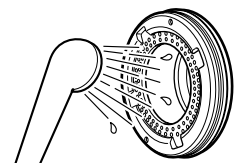


小穴の裏側の汚れをスポンジで落とす。

※小穴裏面のぬめりが多い場合は、配管洗浄剤ジャバで配管洗浄してください。



シャワーで洗い流す



使用する  
道具・洗剤



厚手の  
ゴム手袋



スポンジ



歯ブラシ

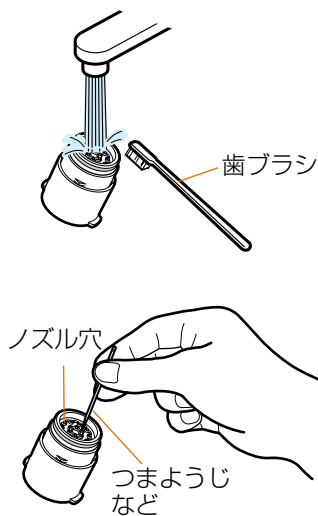


つまようじ

次ページへつづく⇒

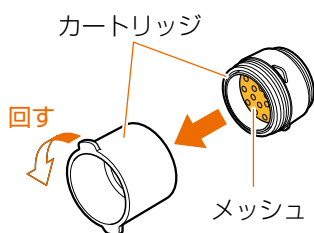
※ここで紹介しているメンテナンス方法は代表的な機種です。詳しくは商品の取扱説明書をご覧ください。

- 4 カートリッジの裏側から水洗いして、歯ブラシなどで汚れを落とす。**  
水洗いでノズル穴の汚れがとれない場合は、ノズル穴の汚れをつまようじで取り除いてください。

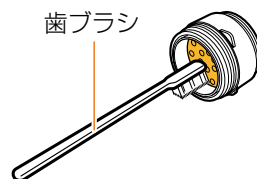


- カートリッジのOリングに傷を付けないでください。
- カートリッジのOリングに塗布してあるグリスはふき取らないでください。  
(ふき取ると、カートリッジの抜き差しが固くなります。)
- 針や針金は使用しないでください。

**5 カートリッジを分解する。**

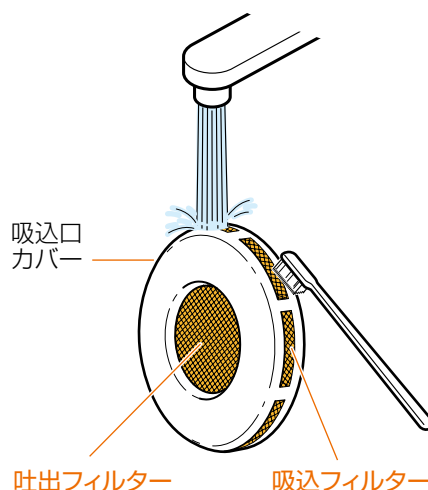


- 6 カートリッジ内側のメッシュの汚れを歯ブラシなどで落とす。**  
メッシュは取り外さないで洗ってください。



- カートリッジを逆の手順で取り付ける。  
カートリッジは、吸込・噴射口の中央の穴の奥に当たるまで確実に押し込んでください。  
確実に押し込まないと、吸込口カバーが取り付けられません。

- 7 吸込口カバーを水洗いする。**  
歯ブラシなどで側面の汚れを取り除いてください。  
(汚れが付くと運転が止まります。)



- 吸込口カバーを逆の手順で取り付ける。  
吸込口カバーは右に回してください。

●酸素美泡湯の吸込・噴射口のお手入れのしかたについては、WEBサイトに動画を掲載しています。

クリックで  
WEB サイトへ



QR コードを  
読み取って  
アクセス

動画を見る



●酸素美泡湯の配管のお手入れのしかたについては、WEBサイトに動画を掲載しています。

クリックで  
WEB サイトへ



QR コードを  
読み取って  
アクセス

動画を見る



※ここで紹介しているメンテナンス方法は代表的な機種です。詳しくは商品の取扱説明書をご覧ください。